

2015年あったかネットとちぎ事業計画

(一) 栃木市地域包括ケア推進会議の確立支援

- (1) 栃木市より要請のあった関係団体は代表者を選任し支援する
 - * 個別ケア会議の構成に関する件は、栃木市と協議し要請に基づき支援することとする
- (2) 栃木市地域包括ケア推進会議及び個別ケア会議より検討要請のあった課題について関係するネットワーク参加団体により研究検討し支援する

(二) 運営会議では

- (1) 定例の運営会議では参加団体が、現在の取組みについて報告し全体の共有化を図る
- (2) 参加団体は、ネットワーク全体での検討を要請する課題について提案し、協議を行う
- (3) 栃木市地域包括ケア推進会議から要請のあった検討課題について関係者を組織、協議する

(三) 課題別の取り組み

- (1) 認知症ケアについて
 - * 地域包括支援センターを中心に、認知症ケア専門医師（医師会）、介護支援専門員連絡協議会等を中心に研究チームを組織する
- (2) 看取りケアについて
 - * 看取りケアに取り組む関係者によるチームを組織する
 - 訪問看護ステーション、取り組んでいる医師、特養養護連絡協議会等を中心にチームを組織する
- (3) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護につて
 - * 市所管課を事務局に 蔵の街ひまわり、在宅介護サービス事業所連絡会、訪問看護ステーション連絡会等で研究検討チームを組織する
- (4) 新総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の在り方検討会
 - * 市所管課を事務局に市社会福祉協議会、特養養護連絡協議会、在宅介護サービス事業所連絡会等の関係諸団体により研究検討チームを組織する
 - また、必要に応じ、地域まちづくり課、自治会連合会等も加え深める
- (5) 事例検討会
 - 地域包括支援センターや介護支援専門員連絡協議会、在宅介護サービス事業所連絡会等を中心に検討テーマを提案し、関心のある団体個人に広く参加を呼びかける
- (6) 多職種連携交流事業
 - 各団体が独自、あるいはネットワークを通じての連携、交流事業